

# 大きなチューブの家

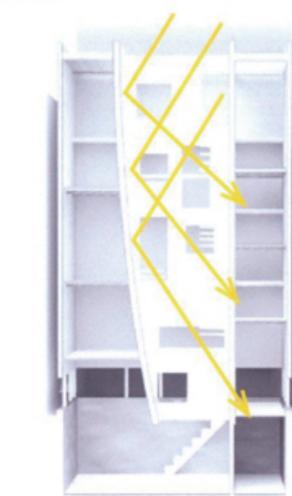


## CONCEPT

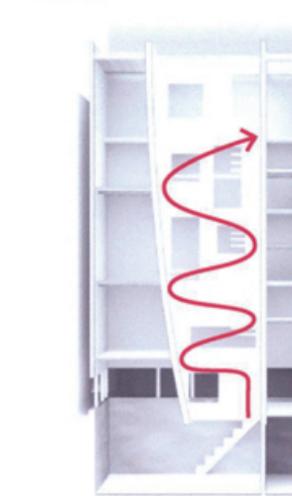
都市近郊では高い地価のため小さな敷地に高くて建てるような狭小住宅が多く見られる。しかし狭小住宅は、隣棟間隔が狭いために接道面以外では満足な採光や通風が得られずランニングコストが多くかかる。また、各階が完結し積み重なっていることは使い方を限定することになりかねない。狭小住宅は長く住まいにくい住宅である。

そこで本提案は、採光、換気、階段室、空配管スペースの機能を持つ大きなチューブをそなえた狭小住宅である。パッシブデザインとフレキシブルなプランニングを可能とし、長く住まう事のできるロングライフな住宅を実現する。

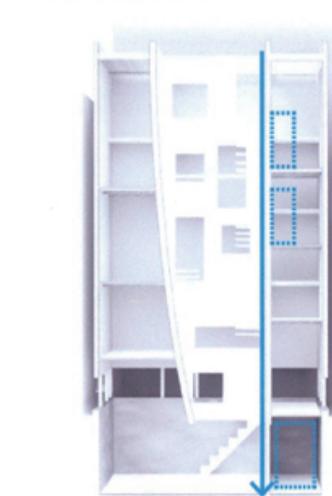
□ 大きなチューブの機能  
採光 换気



階段室



フレキシビリティ



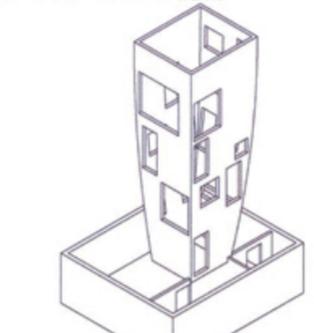
湾曲したアルミのチューブが均一に光を反射し、室内を照らす。

高さのあるチューブが温度差換気を促し、各部屋の空気を引き張り上げる。

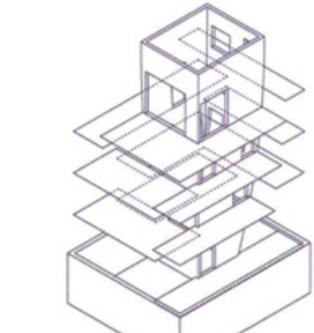
チューブは各階をつなぐ階段となり、動線をコンパクトにする。

チューブに空配管をほどこすことで生活に合わせ水回りの設備を垂直方向に増設できる。

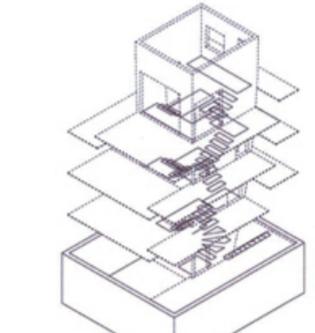
## □ チューブとの構成



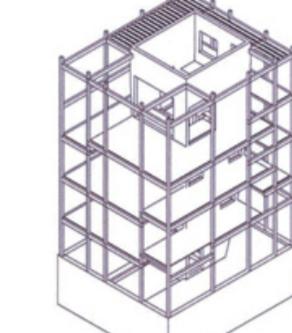
基礎を兼ねた半地下の居室の中央に大きなチューブが浮かぶ。



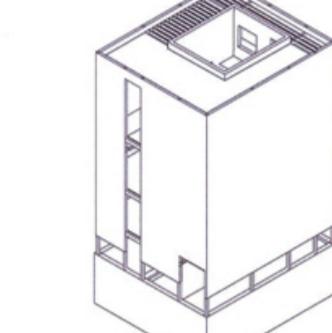
中央の大きなチューブにスキップしたスラブが螺旋状にまとわりつく。



階段室となったチューブが各スラブをつなぐ。



外周部には密に柱が建ち三階建てのボリュームを支える。



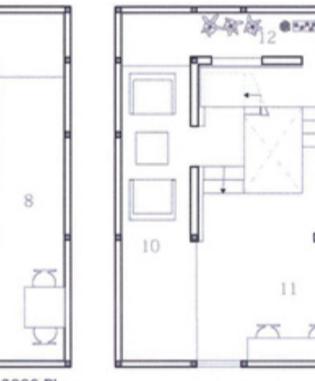
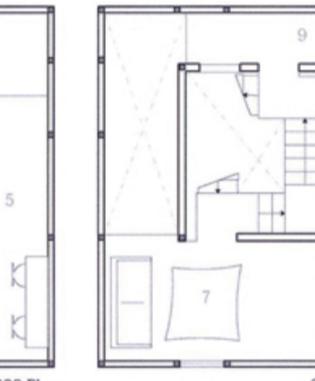
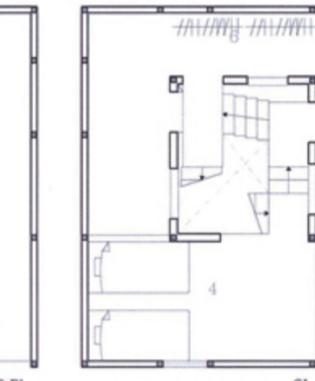
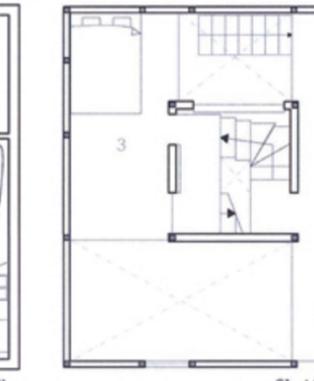
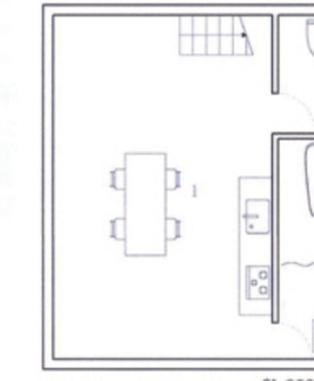
接道面と足下の掃き出し窓以外、開口部のない閉じた外皮。

## □ フレキシブルなプラン

チューブによる動線のコンパクト性と設備の自由な増設が、ライフスタイルの変動に合わせたフレキシブルに生活を実現する。

case.1 若い夫婦と小さな子供二人の生活 S=1:150

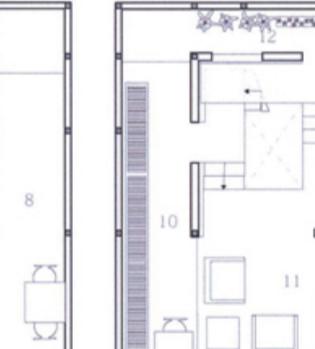
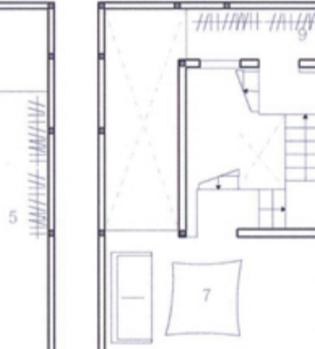
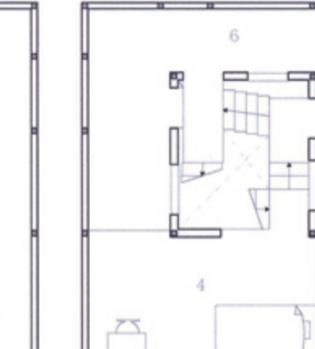
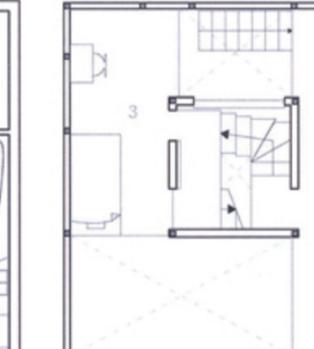
小さな子供を目の届く範囲で管理でき、夫婦二人の時間や個人の趣味を楽しめる生活。



1. ダイニング
2. エントランス
3. 夫婦寝室
4. 子供寝室
5. 朝食廊
6. フィッティングルーム
7. リビング
8. レストルーム
9. サブルーム
10. プレイルーム
11. 書斎
12. インナーガーデン

case.2 夫婦と成長した子供二人の生活 S=1:150

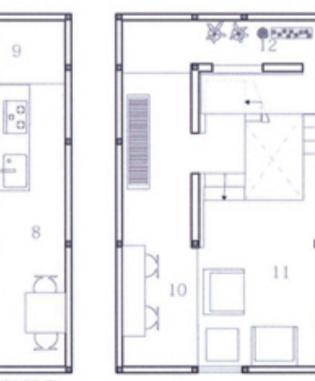
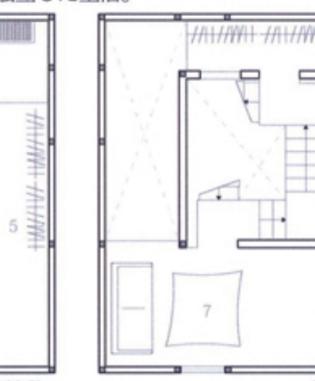
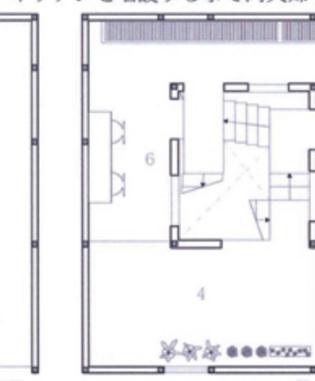
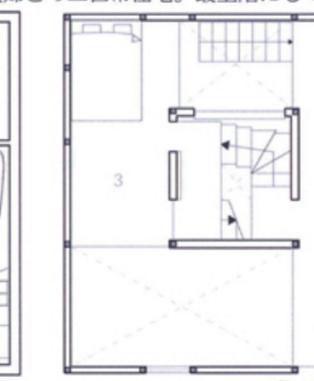
思春期の子供たちに個室を与え、夫婦の生活スペースは最上階へと移る。各個人を尊重した生活。



1. ダイニング
2. エントランス
3. 子供室 A
4. 子供室 B
5. 子供のフィッティングルーム
6. プレイルーム
7. リビング
8. レストルーム
9. 夫婦のフィッティングルーム
10. 書斎
11. 夫婦寝室
12. インナーガーデン

case.3 老夫婦と子供夫婦の生活 S=1:150

年老いた夫婦と結婚した子供夫婦との二世帯住宅。最上階にもミニキッチンを増設する事で両夫婦の独立した生活。



1. 老夫婦のリビングダイニング
2. エントランス
3. 老夫婦の寝室
4. 老夫婦のインナーガーデン
5. 老夫婦の書斎
6. 子供夫婦のリビング
7. 子供夫婦の寝室
8. 子供夫婦のフィッティングルーム
9. 子供夫婦の書斎
10. 子供夫婦の書斎
11. 子供夫婦の寝室
12. 子供夫婦のインナーガーデン

